



第2巻
第2号

平成24年4月12日

JASWHS 公益社団法人 日本医療社会福祉協会
Japanese Association of Social Workers in Health Services

東日本大震災 MSW災害支援ニュース



群馬県前橋市の敷島公園

目次

1. 災害対策本部からのお知らせ
2. 現地・事務所感想文

災害対策本部からのお知らせ

協力員募集！！

引き続き協力員を募集しています。

＜現地＞ 特に今月は、4月21日・22日がソーシャルワーカー不在の状況です。

この2日を挟んで、ご参加可能な方はいらっしゃいませんか？

災害対策本部事務所までお気軽にご連絡ください。

＜事務所＞活動日変更に伴い、月～金（祝日を除く）10時～17時に活動していただける方を募集します。

半日からのご参加でも構いません。

頻繁に参加できなくても、1～2ヶ月に1回、又は単発のご参加でも結構です。

現地支援活動が続く限り、それを支える事務所の活動も続きます。

皆様のご協力をお願いいたします。

現地・事務所職員募集！！

現担当者の任期満了にあたり、下記の職員を募集します。

災害支援に関心のある方からのご応募をお待ちしております。

または周りでご興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介下さい。

(1) 現地常駐者（短期契約職員） 2名

- ・就業場所：宮城県石巻市大街道北
- ・就業時間：9～17時
- ・休日：土曜・日曜・祝日・年末年始
- ・基本給 250,000円/月 通勤費は実費支給
- ・社会保険加入
- ・医療ソーシャルワーカー業務経験必須
- ・4月より勤務開始希望

(2) 災害対策本部事務所担当（パート職員）1名

- ・就業場所：協会事務局内
- ・就業時間：週4日程度 10～17時
- ・休日：土曜・日曜・祝日・年末年始
- ・時給 900円～ 通勤費は実費支給
- ・経験不問、医療ソーシャルワーカー業務経験者優遇
- ・4月より勤務開始希望

***業務の都合等により残業や休日出勤となることがあります。**

ご応募の方は下記宛に履歴書をお送り下さい。面接にて決定させていただきます。

または災害対策本部までお気軽にお問い合わせ下さい。

〒162-0065 東京都新宿区住吉町8-20 四谷チンゴビル

TEL：03-5366-1057 担当：笹岡・中川・一原

次回災害対策本部会議について

4月6日(金)に、新年度の方針について本部のメンバーで話し合いました。
次号のニュースに議事録を掲載いたします。

全国大会に向けて

5月24日(木)～26日(土)に群馬で開催の全国大会では、以下、災害関連の企画を予定しています。ご期待下さい。

- ・5月25日(金) 15:00～18:00 シンポジウム
- ・5月26日(土) 9:00～12:30 分科会(現地支援活動と事務所支援活動について3演題)
- ・パネル展示 昨年度1年間の活動をご報告予定です。
- ・書籍販売 9月30日までの活動記録を販売予定です。

研修情報

全国大会終了後の5月27日(日)に、「災害ソーシャルワーク研修Ⅰ」を開催することになりました。詳細は次ページを参照してください。

Facebookでも情報をお伝えしています！



現地や災害対策本部の日々の様子をお伝えしています。
応援よろしくお願いたします。

-Facebook URL-

<http://ja-jp.facebook.com/pages/公社日本医療社会福祉協会-災害対策本部/156327867812970>

災害ソーシャルワーク研修 I

主催 (公社) 日本医療社会福祉協会

災害対策本部

日本生命財団助成金事業

東日本大震災は今までにない規模の災害でもあり、療養継続を必要とする避難者が多く発生し、医療支援と並行して生活支援（ソーシャルワーク）が求められる災害でした。

1 年の活動を通し、次の災害に備えるために「災害ソーシャルワーク研修」を体系化しソーシャルワーカー誰もが受講することをめざし、非常時への準備を進めていきます。

今回はその 1 回目として開催いたします。

日時 2012 年 5 月 27 日(日)

場所 国立病院機構 高崎総合医療センター

時間 午前 9 時半～12 時半

参加費 無料

内容

1、いざというときに役立つ災害救助法を学ぶ

災害救助法はどのような法律で、いざという時の備えとしてどのように有効なのかを知っておく必要があります。今回は群馬県として DMAT 派遣等、災害支援に関わった方から、具体的な知識を学びたいと思います。

講師 群馬県庁 医務課

2、災害時に必要な社会資源

家をなくし、通帳や印鑑をなくし、自分を証明する者もなく途方に暮れる避難者。生活支援の入り口として、罹災証明・被災証明・義援金の申請や住宅関連情報など、まずは情報提供に戸惑わないために知識

講師 埼玉県弁護士会 岡本卓大弁護士

Fax 03-5366-1058

参加申し込み

締切 5 月 12 日

氏名

会員番号

非会員

所属

電話

被災地支援参加経験

ある

なし

現地感想文

4月2日（月）

今日から、依光さんが来られ心強く、新しい支援の展開にも展望が持てそうです。昨晚の余震、明日の天候など、不安の多いこの頃、良い相談相手になってくれるでしょう！

4月3日（火）

天候をにらんで、午前中に被災地を見ながら渡波まで行き 388 枚をポスティングしました。春休みで子供の姿も多い団地内、大規模団地ですが、良い雰囲気でした。風と雨を逃げるように帰り着き、安全を期しました。

4月4日（水）

暴風、大雨のお見舞い申し上げます！

石巻は、大きな被害なく通り過ぎてくれました。近くの運河は水があふれそうな増水でちょっと怖かったのですが…。今年は、「お花見」も話題に上がっています。あちこちで招いてくれそうです。さくらは…塩水で枯れた木も多いようです…。

4月5日（木）

暖かな良い日でした。心配した仮設の被害は石巻ではなかったようです。

4月8日（日）

忙しい2日間でした。生活・健康復興協議会も次への発展のために、乗り越えるべき問題が多々あり、問題も明らかにしながら進めたいとの思いがメンバーの中に渦巻いています。それぞれが、SW への信頼が厚く、相談と期待を寄せてこられました。調査の目的、市民、行政の期待、社会的意義など、SW のぶれないところが頼られるのでしょう。今週も、仕事がいっぱい待っています。

事務所感想文

4月3日（火）

一原（自宅）

今日から新年度です。昨年度は事務所もたくさんの方に支えられました。特に毎日半日でも繋いで下さった初合リハの皆さん、ありがとうございました。事務所は当面自分の週 3 日の勤務と個人の協力員さんの体制となり、不在の日もありそうです。今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

4月5日（木）

一原（自宅）

現地で相談会を行なうときに使うパネルや協会のベストの胸に貼る「MSW」のワッペンをデザインをしました。自前で作ってコスト削減の努力をしています。

4月6日（金）

一原（自宅）

年度替わりに伴い、昨年度活動に参加された方もボランティア保険の掛け直しをしています。社協まで手続きに行く途中、満開の桜の木に思わず見とれてしまいました。石巻の桜の見頃は月末だそうですが、早く春が訪れますように。